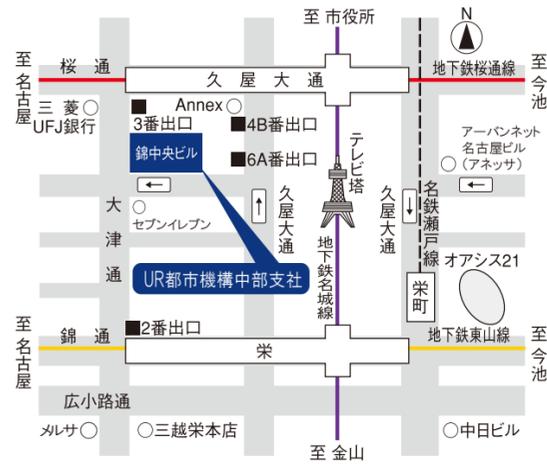


UR都市機構中部支社 事業案内
UR CHUBU



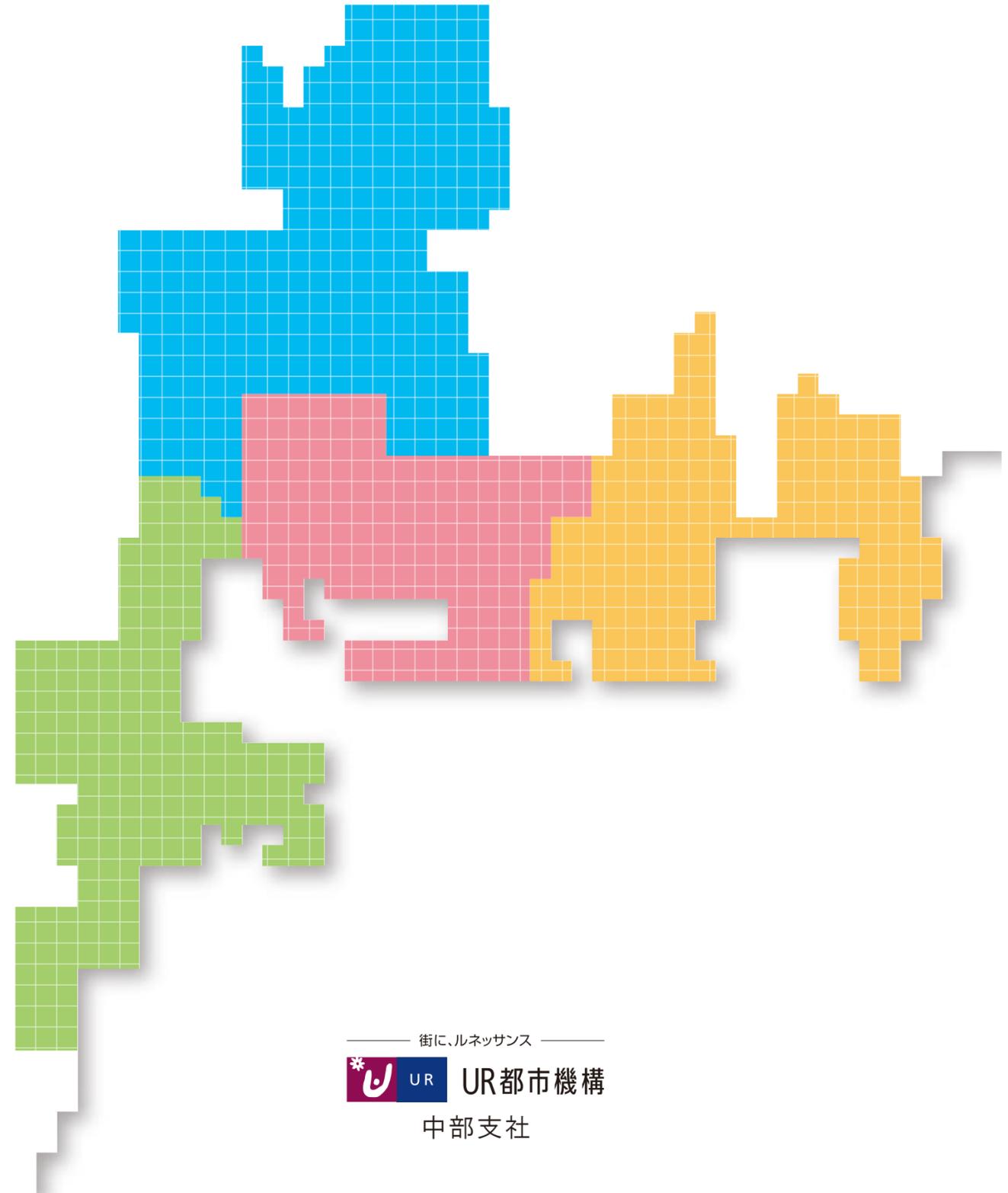
UR CHUBU

UR都市機構中部支社 事業案内



独立行政法人 都市再生機構 中部支社
〒460-8484 名古屋市中区錦三丁目5番27号 錦中央ビル
052-968-3333 (代)

- 中部支社 ホームページ <https://www.ur-net.go.jp/central/>
- 中部支社 facebook <https://www.facebook.com/ur.chubu/>
- 中部支社DIY部 Instagram https://www.instagram.com/ur_chubu_diy/



街に、ルネッサンス
 UR 都市機構
中部支社

URにできること

世界中の人々を惹きつけるような魅力的なまちづくりをしたい。
 高齢者にやさしく、子育てがしやすく、誰もが安心して暮らせる環境づくりをしたい。
 「人が輝く都市」をめざして。今、UR都市機構には「できること」があります。

URミッション(使命)

人が輝く都市をめざして、美しく安全で快適なまちをプロデュースします。

URスピリット(信条)

- CS(お客様満足)を第一に、新たな価値を創造します。
- 創意工夫し、積極果敢にChallenge(挑戦)します。
- 力を結集し、Speedy(迅速)に行動します。

シンボルマーク

花はUR都市機構の活動ステージである「大地」さらには「日本の国土」「都市」などをトータルにイメージします。また、花が開くさまは「都市再生の実現」を表し、人が伸びをする姿勢は「その都市での心地よい快適な生活」を表しています。そして、人と花が一体となり「快適な生活環境の中でそこに暮らす人々が生き生きと輝くさま」を表現しています。



アクアタウン納屋橋(名古屋市中村区)

都市再生 フィールド

民間事業者や地方公共団体と協力し、都市の国際競争力強化や密集市街地の整備改良など、政策的意義の高い事業の実施により、都市再生の推進を図ります。



女川町中心部航空写真

災害復興 フィールド

東日本大震災における被災地復興支援を継続するとともに、災害に強いまちづくりを推進します。

住環境 フィールド

全国約73万戸の賃貸住宅を適切に管理し、豊かな生活空間を提供するとともに、高齢者や子育て世代向けの住宅セーフティネットとして機能します。



アーバンラフレ星ヶ丘(名古屋千種区)

郊外環境 フィールド

少子高齢化への対応、環境共生、安全・安心なまちづくりをテーマに、ニュータウン事業など地域の特性を生かした郊外生活の実現に取り組んできました。



播磨中央公園(三重県桑名市)

都市再生機構 まちづくりの軌跡



都市再生

フィールド

都市における生活・交流・経済の拠点の形成

良質な都心居住の推進、良好な都市景観と賑わいの創出

納屋橋東地区 (名古屋市中区)

名古屋駅の東約0.9kmに位置し、名古屋市のメインストリートである「広小路通」と都心部における貴重な水辺空間である「堀川」が交差する地区特性を活かし、人の賑わいと水辺のうらおいが調和する空間形成を目指して、住宅・商業・業務等の複合施設を整備しました。平成29年6月に竣工。都心居住の推進や良好な都市景観の創出により、新たな賑わいの交流拠点を形成しました。



施行後



施行前

<UR都市機構の役割>

- 市街地再開発組合から事業コーディネート業務を受託
- 事業計画等の立案、事業の執行管理
- 中立・公平な立場から事業推進を支援

土地区画整理事業の受託による都市拠点づくり

新清洲駅北地区 (愛知県清須市)

市の都市拠点として位置づけられている名鉄新清洲駅の北側周辺において、名鉄本線の高架化事業と調整しつつ、土地区画整理事業により、駅前広場などの基盤施設整備等を行い、良好な市街地の形成を図ります。



施行前



設計図(当初事業計画決定)

<UR都市機構の役割>

- 地方公共団体が施行する土地区画整理事業を受託
- 地方公共団体の事業化検討を支援し、都市再生の実現をサポート
- 地方公共団体との役割分担のもと、URのノウハウを活用して事業を円滑に推進

地方都市再生の推進

「街なか居住中核サービス拠点」の形成

藤枝駅前一丁目8街区地区 (静岡県藤枝市)

静岡県藤枝市の玄関口であるJR藤枝駅の北口広場に隣接する当地区において、駅前に相応しい魅力ある都市景観、快適な都市空間、賑わいの創出を目指し、住宅、商業施設、高齢者支援施設、子育て支援施設、医療施設等の様々な都市機能の整備・集積を図りました。平成30年1月に竣工。少子高齢化社会に対応した「コンパクトシティ」を実現しました。



施行後



施行前

<UR都市機構の役割>

- 市街地再開発組合から事業コーディネート業務を受託
- 事業計画等の立案、事業の執行管理
- 中立・公平な立場から事業推進を支援

都市の防災性の向上・環境の創出

市街地と防災公園の一体的整備による災害に強いまちづくり

鈴鹿市南玉垣・白子地区 (三重県鈴鹿市)

市の要請を受け、企業の研修センター跡地の一部約25haにおいて、健康・福祉拠点と良好な住宅地形成に寄与する市街地整備と防災機能強化のための防災公園整備を実施しました。



施行後

- ◎ 事業面積 約24.9ha
- ◎ 防災公園 約7.3ha
- ◎ 市街地整備 (土地区画整理事業) 約17.6ha

<UR都市機構の役割>

- 初期段階における基本計画づくりから参画
- 大規模低未利用地であった一団の土地を一括取得
- 防災公園整備と個人施行同意型土地区画整理を実施

都市公園の整備による新たなまちの拠点づくり

羽黒中央公園 (愛知県犬山市)

市の要請を受け、老朽化した既存体育館の代替施設として、新たなスポーツ・レクリエーション拠点及び防災拠点(避難所)となる都市公園施設(多目的スポーツ広場、体育館等)を整備しました。



完成後(体育館)

<UR都市機構の役割>

- 地方公共団体から都市公園の整備を受託
- URの総合的技術力を活かし、設計から、造園、土木、建築、電気、機械設備工事、完成後の引渡しを実施
- 地方公共団体になり代わって都市公園施設を整備

住環境 フィールド

UR賃貸住宅ストックの団地価値向上

安全・安心・快適な住環境の維持

中部支社においては、1Kから6LDK、低層住宅からタワー型超高層住宅、メゾネット住宅や専用庭付テラスハウスなど、多様なニーズに応える約53,000戸の賃貸住宅を管理しています。



アーバニア志賀公園(名古屋市北区)



アーバンラフレ星ヶ丘(名古屋市千種区)



豊場団地(名古屋市東区)

ゆとりある敷地に住宅・駐車場・店舗・植栽・広場等を機能的に配置、日常清掃や給排水施設等の維持管理、外壁修繕・エントランス・屋外環境の再整備等、安全・安心・快適な住環境を維持しつつ、団地価値向上に資する大規模修繕を計画的に行っています。
また、中長期的な社会経済情勢の変化に適切に対応すべく、ストックの再生・再編を進めています。

商品性向上に向けた住戸リノベーション

民間事業者と連携するなど、従来のUR賃貸住宅の仕様を超えた商品企画により、新たな価値を提案しています。



「MUJI×UR」(豊成団地)



「UR×8 PROJECT」(鳴海団地)



「イケアとURに住もう。」(アーバンラフレ小幡)



「コンフォートクラス プレミアム」(アーバンラフレ星ヶ丘)



「コンフォートクラス クラシックモダン」(岩成台団地)



「COOCOCHI "mama"」(アーバニア滝子南)

超高齢社会に対応した住まい・コミュニティの形成

地域医療福祉拠点の形成

URでは、超高齢社会の到来を見据え、UR賃貸住宅の既存ストックを有効活用した国家的モデルプロジェクトとして、地域医療福祉拠点形成に向けた取り組みを進めています。

<取組方針>

- ① 地域における医療福祉施設等の充実の推進
- ② 高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進
- ③ 若者世帯・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の促進



“多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まいまち”を地域の関係者の方々と連携・協力し、支えていきます。

<取組事例(豊明団地)>

豊明団地(愛知県豊明市)において、藤田医科大学が運営する保健室をはじめとした地域医療福祉拠点を団地内に配置し、あわせて学生及び教職員が団地に居住し自治会等地域活動に参加することにより、賑わいのある住環境づくりを実践しています。



藤田医科大学「まちかど保健室」



学生向け住宅



学生の地域活動への参加



集会所棟(改修後)



豊明市 地域包括支援センター



豊明市 病後児保育室「えがお」

災害復興 フィールド

東日本におけるUR都市機構の復興支援

復興支援MAP

UR都市機構は、岩手県・宮城県・福島県の計25の自治体で復興支援に取り組んでいます。



- 震災復興支援本部
事業の統括、設計、工事発注、契約手続きを行います。
- 復興支援事務所(12箇所)を設置する自治体
現地に事務所を設置し、市街地整備、住宅整備を推進します。
- 復興まちづくりを支援する自治体
主に震災復興支援本部を拠点に、市街地整備、住宅整備、事業コーディネート、人的支援などを行います。

平成23年に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらしました。UR都市機構はUR賃貸住宅や応急仮設住宅建設用地の提供、応急仮設住宅建設のための職員派遣など震災当初から支援を開始。続いて、被災自治体における復興計画策定支援のため職員派遣を行いました。現在では、25の被災自治体と協定などを締結し、現地体制を強化して復興まちづくりの支援を行っています。

復興市街地整備事業

土地区画整理事業、防災集団移転促進事業などにより、被災した市街地の嵩上げや高台新市街地の整備を行います。UR都市機構は被災自治体より委託を受け、計画策定から工事発注・監理までフルパッケージで事業を進めています。



重ダンプによる造成工事(宮城県東松島市)



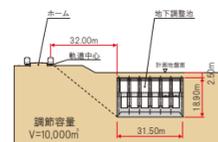
大量の土の搬出のため設置されたベルトコンベヤー(岩手県陸前高田市)
※平成27年9月搬出が完了し、搬去済

災害に強い街づくり

平成12年の東海豪雨で甚大な被害を受けた旧西柞島町(愛知県清須市)の柞島駅東地区において、土地区画整理事業により、水害に強いまちづくりを推進。魅力あるまちの顔づくりを行うとともに、内水排除のための都市下水路や地下貯留池を整備しました。



東海豪雨被害状況(UR柞島駅周辺)



地下貯留池断面図

郊外環境 フィールド

ニュータウン事業を通じ、魅力ある郊外生活を実現

魅力ある郊外生活を実現していくため、地域の特性を生かしながら、少子高齢社会への対応、環境共生、安全・安心なまちづくりなど、まちの魅力向上を図る取り組みを推進してきました。

高蔵寺ニュータウン(愛知県春日井市)

名古屋市の中心部から北東17km、春日井市の東部丘陵に位置する面積702ha、計画人口81,000人、計画戸数20,600戸の中部圏最大のニュータウン。昭和43年に初期入居、昭和56年に事業を完了し、現在は19,000戸、約4万4千人の方が暮らしています。



新池公園と高蔵台団地



現在のニュータウン

日進香久山(愛知県日進市)

都市の快適さと自然環境に恵まれた日進香久山は、自然をより身近に感じられる「緑豊かな街」、利便性と快適さがある「文化的な街」、そして優れたコミュニティを持つ「魅力ある街」をコンセプトにまちづくりを進めてきました。歴史や自然を受け継ぐ「かぐわしい」文化が香る街として成熟してきました。



まちなみ



株山中央公園



歩行者専用道路



夢がたりの樹

環境配慮方針

UR都市機構は、まちや住まいづくりを進めていくに当たり、環境について配慮すべき視点を取りまとめ、「環境配慮方針」として平成17年度に策定し、宣言しました。

① 環境にやさしいまちや住まいをつくります ② 環境に配慮して事業を進めます

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 都市の自然環境の保全・再生に努めます 2 まちや住まいの省エネルギー化を進めます 3 資源の有効利用と廃棄物の削減に努めます 4 まちや住まいの安全・安心と快適性を確保します 5 皆様と一緒に環境に配慮したライフスタイルを考えます | <ul style="list-style-type: none"> 1 環境負荷の少ない事業執行に努めます 2 環境に関して皆様とコミュニケーションを深めます |
|---|--|

UR-ecoPlan2014

UR都市機構では“UR-ecoPlan2008”を策定しCO₂排出削減の取り組みを推進してきました。切れ目なく取り組みを推進するために、新たに“UR-ecoPlan2014”を策定しました。

- 1 **あらゆる分野において取り組みを実施します**
震災復興を含めたすべての事業分野を対象に、CO₂の排出削減総量を目標として定めました。
- 2 **効果的な取り組みを実施します**
公的主体として先導的な役割を果たし、費用対効果の高い、効果的な取り組みを優先して実施します。
- 3 **お住まいの方や民間事業者などと連携・協働した取り組みを実施します**
CO₂排出削減に向けた地球温暖化対策や省エネルギー、再生可能エネルギー活用について相互理解を深めながら進めています。

CO₂排出の削減総量(目標)：44,000トン
(平成17年度を基準とした平成30年度におけるCO₂排出削減総量)

■UR都市機構の地球温暖化対策の枠組み

	オフィス	●省エネ行動の実践 ●組織・業務の効率化など		
	建設工事	●建設副産物のリサイクルの推進など		
[第1領域] UR都市機構が直接CO ₂ 排出に関わっており、主体的に削減に取り組む領域	都市再生フィールド	住環境フィールド	災害復興フィールド	郊外環境フィールド
		[共用部] ●照明器具の効率化 ●ELVのインバーター化など		
[第2領域] UR都市機構が整備する基盤、施設、設備などの性能がCO ₂ 排出に大きく影響することから積極的に削減に取り組む領域	●省エネ機器の導入(再開発保留床など) ●設計計画における環境配慮	[専用部] ●省エネ機器の導入 ●改正省エネ基準	●災害公営住宅における省エネ機器の導入など	●公園・緑地の整備
[第3領域] UR都市機構がお住まいの方や事業者積極的に働きかけることによりCO ₂ 排出削減に取り組む領域	●事業者への誘導(土地譲渡条件など)	[共用部] ●事業者と連携した取り組み(URパワー) [専用部] ●居住者への呼びかけなど	●事業者と連携した取り組みなど	●事業者と連携した取り組みなど(メガソーラー) ●事業者への誘導(土地譲渡条件など)

UR賃貸住宅等のご案内

①UR賃貸住宅へのご入居(個人のお客様)

UR名古屋営業センター TEL052-968-3100(9:30~18:00、土日祝も営業)

インターネットならいつでも物件の詳細情報や空き状況などをリアルタイムに確認できます。またお申込み方法などの各種インフォメーションもご覧いただけます。

スマートフォン用サイトでもサクサクお部屋探し。「UR賃貸 中部」で検索するか、または下記QRコードから今すぐアクセス!

UR賃貸 中部 <https://www.ur-net.go.jp/chintai/tokai/>



QRコードを認識できる携帯電話をお持ちの方は左のQRコードからアクセスしてください。

②UR賃貸住宅へのご入居(法人のお客様)

UR名古屋営業センター(法人営業担当) TEL052-968-3110(9:30~18:00、土日祝も営業)

UR社宅 <https://www.ur-net.go.jp/chintai/shataku/>



③URテナント(団地内店舗)への出店を希望される方

UR都市機構中部支社 経営課 TEL052-968-3141(9:15~17:40、土日祝休業)

URテナント 中部 <https://www.ur-net.go.jp/tenant/>



④地域医療福祉拠点・ミクストコミュニティ形成に向けた取り組み

UR都市機構中部支社ウェルフェア推進課 TEL052-968-3396(9:15~17:40、土日祝休業)

URウェルフェア <https://www.ur-net.go.jp/welfare/>



理想の暮らしを、もっと気軽に、もっと手軽に。
UR賃貸住宅 4つのメリット

初期費用も、契約更新時の出費も、UR賃貸住宅なら大きく削減できます。

- | | | | |
|---------------|------------------|----------------|----------------|
| 1 礼金0円 | 2 仲介手数料0円 | 3 更新料0円 | 4 保証人不要 |
|---------------|------------------|----------------|----------------|